

平成24年度 事務事業評価シート

※平成23年度に実施した事業を評価しています

事務事業名称	中小河川排水路整備					継続						
コード	71	-	23	-	02	-	00	予算事業名	中小河川排水路整備			
担当部署	建設部	河川課	維持管理担当、治水担当	予算事業コード	会計	10	款	08	項	03	目	01

1. 事業の位置付けと関連計画等

第三次川越市総合計画後期基本計画における位置付け 位置付けなしの場合 法令による実施義務 義務ではない

基本目標(章)	3章	人と環境にやさしい、快適な基盤を備えた魅力あるまち	根拠となる法令、条例等	なし
方向性(節)	3節	自然と調和した基盤づくり	個別計画等の名称	なし
施策	1	治水事業の推進		
細施策	1	河川整備		

2. 事業の目的と概要

事業の目的 (誰・何を対象に、何のために実施するのか)	降雨対策及び生活環境の向上を図るため、排水路の整備を推進する。
事業の概要 (活動内容、実施手段・方法など)	地元要望等による中小河川整備及び幹線水路整備を推進する。

3. 実施にかかるコストと実績

(単位:千円)

		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
予算額		308,239	230,958	217,850	221,000	237,800	
事業費	A	304,254	226,695	212,631	215,650	237,800	237,800
	B	14,504	14,504	12,284	13,098	12,728	12,728
総コスト(C=A+B)		318,758	241,199	224,915	228,748	250,528	250,528
正規職員(1年間の従事人数)		1.96人	1.96人	1.66人	1.77人	1.72人	1.72人
臨時職員(1年間の従事人数)		0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
国県支出金	D	0	0	0	0	0	0
その他特定財源	E	249,300	197,000	184,700	186,000	196,800	196,800
市の財政負担(=C-D-E)		69,458	44,199	40,215	42,748	53,728	53,728

※24年度、25年度の事業費、人件費は見込額  
※臨時職員の給与も、人件費に含みます。

4. 成果指標・活動指標による分析

成果	中心指標	単位	20年度	21年度	22年度	23年度	指標の定義
成果	要望整備率	%	38.6	39.5	40.1	41.3	整備済延長/要望延長
中心指標の考え方	本事業は、事業目的の達成度をはかる本来の成果指標の測定は困難なため、代理成果指標を設定する。						
指標に基づく評価	限られた予算の中で毎年着実に進捗している。						

5. 事業の実施を通じた分析・評価

(1) 現在の課題と状況	効率性に課題
要望延長が124,344mと莫大な量であるため、着実に進捗しているが、いまだ多くの未整備箇所が残る。事業費の縮小等により施工延長が減少している。少ない予算で最大の効果が出るよう、工事箇所の選定が重要と思われる。	
(2) 比較参考値(他市での類似事業の例など)	各市町村で同様に行っている。
(3) 事業を廃止・縮小したときの影響	流水の正常な機能の維持、及び河川環境の整備と保全に取り組みなくなり、日常生活環境に大きな影響を与える。
(4) 所属長自己評価(今後の方向性)	継続
今後とも河川管理者として良好な流水機能及び河川環境の維持を図る必要があり、安心・安全なまちづくりを行う上でも必要不可欠である。	